

五感で感じる香水

外国语学部 英語英文学科 3年 木村 有美

はじめに

あなたは香水に対するどのような認識を持つていますか？

単純に好き、嫌いということもあると思います。コレクションしているという人もいれば、自分の生活には何ら関わりがないという人もいるかもしれません。

日本の文化に香水が確立しつつあるも、まだ香水に対する意識は低く、知識も浅いように思います。

私がはつきりと香水を意識するようになったのは、中学3年の時、とある香水との出会いでした。その頃の私は香水に対してまったく無関心でしたし、電車などで香水をつけている人に対して不快に思つこともありました。そしてあの頃は香水というものはどれも同じ匂いだと本気で思つていらっしゃるくらい無知でした。

しかし、ある日買い物に出掛けた時に、ふと香水売り場が目に付きました。可愛い形の色とりどりのボトルがたくさん置かれていて、一瞬で心奪われ、その売り場に足を踏み入れていました。そこで何気なく手に取つた香水を嗅いだときの衝撃は今でも忘れられません。ドキドキするような感動とともに一瞬にして幸せになる感覚。

香水に抱いていた「クサイ」というイメージが覆された瞬間でした。

私はいつかこの香水を買おうと心に決めました。そして、その“いつか”は高校生になつてやつきました。私はその香水、『サムライウーマン』を購入し、高校3年間ずっと愛用していました。

そんなきっかけから今では香水が大好きになりました。香り・デザイン・ネーミングなどその

すべてを知りたい、コレクションしたい……もは好きというより、魅了されている、という方が正しい表現である気もします。そんな魅了され続けている『香水』について少しでも知つてもらえたると思い、私なりの五感という観点から香水を紹介したいと思います。

見る

香水を視覚という観点から考えると「デザイン」という事になるでしょう。しかし、デザインというのも様々で、ボトル、ポスター、ムックとあります。

ボトルは本当に様々な形のものがあります。その形には実は、その時々の階級や政治、文化といった時代背景が反映されているのです。そ



い、「ロロロロと転がつてしまふ丸い形をシリバル一色がより引き立てているという不思議さが何とも惹かれるデザインだと思います。

ペルシャンキャット(ザ・プリティーキャット)この5つの香水は林檎、ダイヤモンド、お人形、花、ネコとともにかくボトルが可愛いです。これらすべては一種類だけではなく、香りの違いや限定品が出ているので、同じ形で違う色合のボトルが存在します。

んなわけでボトルの歴史だけをみて、とても面白いと思います。しかし、ここではそこまで深くは触れないで、そのボトルの見た目の変化だけを簡単に言つてしまつなら、「磁器とガラス製のオーダーメイドの高価なものから、プラスチックや特殊メタル、ゴムが主役の大量生産できるものへの変化」というところでしょうか。それに伴い、色の幅も増えて、今では本当に多くの色と形の香水で溢れています。そこで、実際に手に入りやすく、私が好きなボトルの香水をいくつか挙げてみます。

スイラブ(アナスイ)

ベイビードール(イブ・サンローラン)

ラブ・パラダイス(エスティル・ド・ヴェルローズ)

エンジェルハート ヴェローナ(エンジェルハート)マジックトゥ ラブ フラワーストーリー(ラブ&ピースパルファム)

オムニアクリスタリン(ブルガリ)

この6つの香水は私が所有しているものです。先に挙げた5つは蝶々、星、ハートなど形が可愛らしい、色もピンク系なのでお気に入りです。最後に挙げたオムニアは香水には見えな

オピウム(イブ・サンローラン)
フラワー・バイ・ケンゾー(ケンゾー)
ケンゾー・アムール(ケンゾー)
ブルージーンズ(ベルサーチ)
ワット(パルファムワット)

この5つの香水は斬新で面白いボトルをしています。オピウムはまるで印籠のような形をしていて、その見た目が表すように、香りもオリエンタル系です。フラワー・バイ・ケンゾーとケンゾー・アムールはどちらもケンゾーから発売された香水です。フラワー・バイ・ケンゾーはボトルの中に一厘の花が咲いています。これは30ml、50ml、100mlと量によって、つぼみ、上を向いて咲いている、表面を向いて咲いていると少しずつ違つていてるデザインも素敵です。反対にケンゾー・アムールはまるで花瓶のよう

な形をしていて、(実際には鳥をイメージした形なのですが……) しかかも、量によって鮮

す。そして、「私のお気に入りだから、誰にも使わせたくないわ」と言ったことから、この“ランテルディ”という名前が付けられたのでした。他にも、二ナリッチの“レール・ドゥ・ダントン”という香水があります。これは「時の流れ」という意味で、2羽の鳩をあしらつたラリック製の繊細なボトルで発売されました。これは戦後の暗い空気をこうにか吹き飛ばそうと二ナリッチが世に送り出したもので、この希望の象徴が暗い世界に希望の灯を灯したのでした。その他も名前だけ紹介していきます。ポジティブなイメージのものからネガティブなイメー

ブランド名	香水の名前	日本語訳
エルメス	オーデ・メルヴェイユ	魔法の水
ランコム	アトラクシオン	魅力
クリスチャン・ディオール	ジャドール	大好き
ロシャス	トカードゥ	ひとめぼれ
ニナリッチ	プレミエ・ジュール	はじめての日
ランコム	トレゾア	私の宝物
ロシャス	プペ	お人形
カルバン・クライン	エタニティ	永遠
ゲラン	サムサラ	輪廻転生
ジバンシィ	アンジュ・デモン	天使か悪魔か
アンド・ジー	ファム・ファタル ^{注2}	運命の女
グッチ	エンビィ	羨望
グレ	カボシャール	強情っぽり
シャネル	エゴイスト	自己中心的
イブ・サンローラン	オピウム	阿片
クリスチャン・ディオール	アディクト	麻薬中毒者 / 熱狂的
カルバン・クライン	オプセッション	妄想
エスティ・ローダー	スペルバウンド	呪縛

ボスターは捉えることが難しい香水というもののイメージを伝えるために重要なものです。起用している人物やキャラクフレーズから、香水がより具体的なものとなります。私はボスターも出来るだけチェックしているのですが、その中で一度、印象的な出来事がありました。それは、「エンジェルハート」という香水のボスターです。4、5年前、この香水はとても流行りましたので、知っている人も多いのではないかと思います。私はこの香水の匂いを好きだと思いましたが、使用している人が多かったので、特に購入しようとは思いませんでしたし、可愛いけど、女子高生”というイメージが強く、リピーターだけで新規利用者を獲得するのは難しい

卷之六

やかなローズ、白、オレンジの綺麗な色のボトルがあります。ブルージーンズは名前の通り、ジーンズのような鮮やかな青をして、ボトルはコーラの瓶のような形をしています。ワットはその名の通り、電球の形をしています。電球と香水を合わせてしまふなんて、すごい発想だなあと初めてこの香水の存在を知ったときには思いました。色も、レッド、ピンク、イエロー、グリーン、ブルー、パープルの6色あります。

と思つていました。それが約1年前、「エンジエルhardt」は今までとはまったく違ったイメージのポスターを出したのでした。しかも、起用した人物は俳優の浅野忠信。彼と女の人が何やら怪しい雰囲気で写つてゐる……そこに極めつけの「溺れる覚悟はありますか」というキヤッチャフレーズ。香水自体は何一つ変わっていないのに、ポスターだけでこの香水にセクシーさと年齢層の幅を与えたのです。そして、私の中で「エンジエルhardt」の評価が一気に高まつたのでした。

* 聞く*

香水を聴覚という観点から考えるとおかしな気がするかもしませんが、私は「名前」がこれに属すると思います。香水には一つ一つ、ちゃんと名前が付けられています。名前はそれだけで、その香水のすべてを表すものとなりますし、ネーミングセンスによって売れ行きを左右することもあるので、とても重要なものです。よく一番最初に出すフレグランスに付けられて、かつ、無難ともいえるのは、ブランド名を名前にするものです。これには、非常に困難な国際的な商標登録がしやすいという大きな利点もあるそうです。

最近、香水も展開するようになつたCOACHでも、最初のフレグラノスに「コーチ」と名づけています。その他にも、ゲラン、ディオール、エルメス、ケンゾー、ブルガリ・・・くらいでも名前は挙がってきます。

一方で、素敵な名前や個性的な名前が付けられた香水もたくさんあります。ジバンシイの「ランテルティ」は「禁止」という意味の香水です。これはあの有名なオードリー・ヘップバーンをイメージして作ったもので、この香水が完成し、ヘップバーンの所に持つて行つたところ、

大聞く

* 嗅ぐ*

香水で嗅覚といえば、一番五感の中でしつくりくるものでしょう。私が香水をつける理由として、その香りが好きだからとこつこと以外に、「メモリー」ということがあります。環境が変わつたり、海外旅行をした時などは香水を変えたり、新しいものを買つたりします。自分がその時の思い出を記憶したい、誰かの中に自分を記憶させたい……」このことを強く意識するようになつたきっかけは、ドルチェ&ガッパーナの「ライトブルー」でした。ライトブルーは「地中海の花々とフルーツのブレンドに若竹がみずみずしい」コーンスを添える穏やかな香り」ということで2001年に発売されて以来、圧倒的な人気を誇る香水です。そんな人気の香水ですが、私が初めて嗅いだのは発売されてから3年ほど経つた、高校生の時でした。嗅いだ瞬間に、私はこの香りを嗅ぐのは初めてではないことに気づき、ある人を思い出したのでした。それは、中学生の頃仲良くなっていた友だちのお母さんでした。「いつも良い香りがしていたと思つていたけど、ライトブルーを使っていたんだ……」そう思つたと同時に、その当時の思い出が蘇つてきて、とても懐かしい気持ちになりました。

フローラル・グリーン：さわやかな花の香りに草や葉のフレッシュな香りをプラス。草原を吹き抜ける風のよう」にさわやかな若草色の香り。（代表作：シャネル 19・カボティーヌ）
フローラル・オゾニック：スイカやメロン、あるいはキュウリのようなにおいを加えた、透明な水や澄み切つた大気を思わせるような香り。（代表作：エスケープ・クールウォーター）
フローラル・フルーティ：花々の甘さに少し甘酸っぱいフルーツの甘さがブレンドされたみずみずしい香り。（代表作：ベイビードール・ライトブルー）
フローラル・フレッシュ：ほのかな花の香りで、やわらかい幸せなイメージに満ちて、控えめな印象の香り。（代表作：ディオリシモ・クリニークハッピー）
フローラル・フローラル：バラやチュベローズなどの単独のにおいを再現したシングル・フローラルと花束のよきさまざまな花のにおいが

そんな香水の香りには分類があります。国際的な基準の主流として使われているシムライズ社の分類に従うと、3大家系15ファミリーに分けられます。
フローラル系
フローラル・グリーン：さわやかな花の香りに草や葉のフレッシュな香りをプラス。草原を吹き抜ける風のよう」にさわやかな若草色の香り。（代表作：カレーシュ・ホワイトリネン）
フローラル・スイート：濃厚な甘さですがまとわりつくようなくどさがなく、若々しい香り。（代表作：プロゾン・バーバリー・ブリッジ）
オリエンタル系
オリエンタル・アンバリー：ねつとりとした甘さを感じさせる香料を使用し、情熱的で幻想的な魅力がある、エキゾチックな甘さの香り。（代表作：シャリマー・ロータレンピカオリエンタリー・スパイシー：刺激的なスパイスピと動物性香料、エキゾチックな花をブレンドした辛く乾いた印象の香り。（代表作：オピウム・ココ）
シフレ系
シフレ・フルーティ：フローラル、フルーティ、ウッディのブレンドにオークモスが加わり、凛とした氣品と控えめな華やかな香り。（代表作：ミツコ・ドルチェヴィータ）
シフレ・アーマック：ムスクやアンバーを巧みに隠し味にした、格調高香り。（代表作：ミスマム・ココ）

ディオール)
シフレ・レザリー：なめし皮のにおいをアクセントにした神秘的な香り。（代表作：カボシャール）
シフレ・ウッティ：すがすがしい樹木の香氣を特徴とする香り。（代表作：グッチ）
シフレ・グリーン：針葉樹の深い緑を連想させる香り。（代表作：アルマーニ）
シフレ・シトラス・フレッシュな柑橘系にさわやかなフローラルやグリーンティーなどを加えたほかでナチュラルな香り立ち。（代表作：シーケーワン）

りします。優雅な気分に浸りたいときはバラの香水、ラフな格好をしているから香りだけでも可愛らしく甘い匂いの香水、車に乗るから控えめで爽やかな香りの香水など使い方は様々。そうやって、香水を味わうのは本当に楽しいものです。

「」では、香水を味わうために付け方に話したいと思います。そもそも香水というのは、持続時間によって4種類にわけられます。これはアルコールに溶かした香料の割合によって分類されていて、持続時間が異なります。持続時間が長い方から、「パルファン」「オードパルファン」「オードトワレ」「オードコロン」となります。

「」では、香水を味わうために付け方に話したいと思います。そもそも香水というのは、持続時間によって4種類にわけられます。これはアルコールに溶かした香料の割合によって分類されていて、持続時間が異なります。持続時間が長い方から、「パルファン」「オードパルファン」「オードトワレ」「オードコロン」となります。

つけ方において特別な決まりはありません。しかし、温められるとよく香る、下から上に立ち上るという特性があるので、足元のパルスボイント（脈打つ箇所）であるアキレス腱やひざの裏側につけるとほのかに上手く香ります。ただ、この香り方も人によりけりです。先ほどきまりはないと言いましたが、香水をつける時のタブーをしいて挙げるなら、中身をいじらない。香水は絶妙な調香によつて創られたものです。アルコールを足すとか、違う香水を混ぜてはいけません。汗のかきやすいわきの下にはつけない」と。香水はでオトランツとは違います。汗とまざると本来の匂いではなく変に香ってしまうので、出来れば清潔にした体に纏つてください。直接日光の当たらない場所につけること。肌にシミが出来てしまることがあるので。お寿司屋のような和食のお店にはつけていかない、または「ラストノート」にしておく。きつい香水だと日本食の繊細な香りを消してし

まつて美味しく感じられなくなります。直接日光や高温を避けて保存する。香水は生き物だとされています。長く置いておくよりは使いきつてしまふ方が良いのです。購入した時のみの香りが持続するのは約2、3年です。

触れる

触覚とはお店などで様々な香水を試してみる「こと」だと思っています。「百聞は一見に如かず」というように、どれだけ文字から香水を知つても、直接触ることには敵いません。実際に試してみると、評判通りの香水だと感じることもあれば、まったく違う印象を受けることもあります。

香水を創るのは、『調香師』・『パヒューマー』、または『ネ』と呼ばれる人たちです。この『ネ』という言葉はフランス語の“NEZ”で和訳すると「鼻」という意味です。近代の香水は、最初にコンセプトが決められ、それに基づいてふさわしい香調を決めます。調香師は思い描く香りを実現できるまでの何度も試作し、さらに専門家や一般の人の評価などを参考に、試行錯誤を繰り返して完成させます。この間に、コンセプトや香りのイメージに合わせてボトルやパッケージ、ネーミングなども決定されるのと語っています。



さいごに

「香水をつけない女に未来はない」これは詩人ポール・ヴォレリーの作品で、この言葉をあな彼女が75歳の時のインタビューで「香水は本当の贅沢です。自分にふさわしい香りを選び、ほかに香らせるだけで印象が変わります。」と語っています。

注1ラリック：20世紀初頭、数々の芸術的な香水ボトルを創作したルネ・ラリックが創始者。装飾的ラインとシンプルなラインのハーモニーは、光による変化で気品ある独特の美しさを際立たせ、世界中の女性を虜にしている。ボトルだけでなく、香水まで手掛けるようになったのは1992年。

注2ファム・ファタル：男を破滅させてしまうほどの良い女。悪女的なニコアンス。『ファム・ファタール（2002年）』というタイトルの映画もある。

注3調香と香調・調香とはパヒューマーが様々

ですが、完成するまでに、早くて1年、難しい場合は2、3年もかかることがあるそうです。そんないろんな人の手によって出来上がった香水を試すことが出来る場所はいろいろあります。デパートの化粧品売り場や香水専門店は保管状態も良いですし、アドバイザーがいる場合もあるのでおススメです。（大丸東京店2階のフレグランスコーナーには「パルファム・ソムリエール」があります。）ただ、ちょっと近寄り難いと思う人はドラッグストアなどでもいろんな種類を扱っているので、気軽に試すことが出来ます。

以前、香水メーカーに勤めている方とお話し機会があったのですが、日本の香水市場は圧倒的に「フルーティ系」が人気だそうです。また、男性においても、甘い香りまたはさわやかな香りを好む傾向にあるので、海外の人からすると、「なんで日本人の男性は女人みたいなかな香りがするんだ?」と思うそうです。世界の香水消費量の50%を占めているのはアメリカです。そんなアメリカの好みの傾向は、男女とも屈託のない明るさとハッピームードあふれる香りなのだそうです。クリーネーク、トニー・ヒルフィガー、カルバン・クライン、エスティローダーはアメリカのブランドですが、確かに爽やかですから。

ボトル、名前、香り……あなたはどの香水を気に入りましたか？

な香料合させて香りを作ること、一方の香調とはそれによって作り出された香りの調子のこと。

参考文献
男と女の香水選び 完全ファイル
2008年度

香水ブランド物語 平田幸子著
香水の教科書 2

香水の教科書 榎本雄作著

かな軽い香りが多い気がします。クリークにいたっては、「ハッピー」という名前の香水さえあります。これは日本でも人気の香水です。次いで、消費量が多いのはコーロッパ園が並びます。その中で、香水の本場フランスについて。ゲラン、シャネル、クリスチャン・ディオール、イブ・サンローランなどを筆頭に伝統的なブランドが圧倒的な勢力を握っています。日本ではあまり一般的に知られていないのですが、1919年に発売したゲランの「ミツコ」も根強い人気を誇っています。この「ミツコ」はフランスの「ラ・バタイユ（戦場）」という小説の主人公で、イギリス海軍将校と恋に落ちる日本人女性ミツコをイメージした、しどやかな気品の内に激しい情熱を秘めた香りです。日本人女性をイメージした香りが世界で好まれているなんて嬉しいです。ただし、この香水を嗅いだことがあるのですが、私にはまだまだ似合わない香りだと思います。ただ、この香水を嗅いだところ、「なんで日本人の男性は女人みたいなかな香りがするんだ？」と思うそうです。世界の香水消費量の50%を占めているのはアメリカです。そんなアメリカの好みの傾向は、男女とも屈託のない明るさとハッピームードあふれる香りなのだそうです。クリーネーク、トニー・ヒルフィガー、カルバン・クライン、エスティローダーはアメリカのブランドですが、確かに爽やかですから。